

～地震への備えを～

令和6年1月1日(日)16時10分頃、石川県能登地域において、最大震度7(マグニチュード7.6)の地震が発生しました。

この地震により多くの家屋が倒壊し、241名(2月13日現在)もの尊い命が失われています。

口丹波地域においても、令和6年2月14日(水)に、亀岡市、南丹市、京丹波町で震度3、翌日の15日(木)にも、亀岡市で震度3、南丹市で震度2の地震が連続して発生しています。

●地震発生時の行動

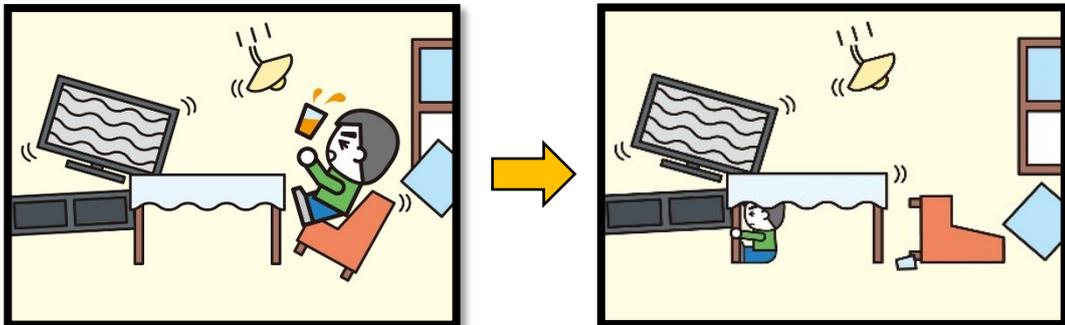
揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたときは、身の安全を優先に行動してください!!

・ 丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れが収まるまで様子を見る。

・ 通電火災にもご注意を!!

地震などの災害により停電が起きた後、電気が復旧した時に発生する火災です。

感震ブレーカーの設置などの対策をしましょう。



●地震対策に対する備え

- ・ 家具の転倒・落下・移動防止対策をしておこう。
- ・ けがの防止対策をしておこう。

停電に備え、懐中電灯を用意、散乱物で怪我しないようスリッパ、スニーカーなどを身近に準備しておけば避難の際に便利です。

- ・ 家屋や塀の強度を確認しておこう。
- ・ 消火の備えをしておこう。
- ・ 非常用品を備えておこう。(一人3日分程度)
- ・ 家族で話し合っておこう。(避難場所や避難経路など)
- ・ 防災知識を身につけておこう。
- ・ 防災行動力を高めておこう。(日頃から防災訓練の参加、応急救護など)

